

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第 3 3 回相模原市地域保健医療審議会				
事務局 (担当課)		地域保健課 電話 0 4 2 - 7 6 9 - 9 2 4 1 (直通)				
開催日時		令和 3 年 6 月 1 1 日 (金) 1 9 時 3 0 分 ~ 2 1 時 0 0 分				
開催場所		相模原市総合保健医療センター (ウェルネスさがみはら) A 館 3 階 集 団 指 導 室 1				
出席者	委員	1 4 人 (別紙のとおり)				
	その他	0 人				
	事務局	1 7 人 (保健所長、保健所副所長、医療政策課長、健康増進課長、感染症対策課長、新型コロナウイルスワクチン接種推進課長、地域保健課長外 1 0 人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
議 題		(1) 中山間地域の持続可能な医療のあり方の検討について (2) 健康づくりに関する条例の制定及び保健医療計画等次期計画策定に向けた取組について (3) 相模原市における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況等について ・その他				

議 事 の 要 旨

木内会長が議長となり、議事を進行した。

- (1) 中山間地域の持続可能な医療のあり方の検討について
事務局から説明した後、質疑応答を行った。

主な意見等

- (井出委員) 中山間地域は、地域特性による課題もあり、他の地域と同じような議論では解決しない。コストのことを考えずにドラスティックに考える必要がある。
- (木内会長) 将来にわたる医師の確保はどうなっているか。
- (事 務 局) 現在指定管理による運営を行っており、数年やってもらっているが、長期間やることは難しい。
- (鈴木委員) 高齢化も進んでおり、現在の医療機関で間に合うのか。高齢になると運転できなくなる人もいるがどのように救済していくのか。
- (笹野委員) 高齢化や人口減少、交通網の問題等、コストの負担の問題もある。市民全体、特に中央区や南区の市民の方の理解を得られるように検討を進めていくことが必要。
- (小山委員) この地域では訪問診療や、機器を使用したりリモートの診療の体制が必要だと考えている。
- (原田委員) 6 診療所は大切なアイテムだと考えている。どう存続させていくかが大切。中山間地域は、人口は少ないが面積は非常に広く、訪問診療も大切ではあるが、医師一人あたり 10 人も診察することはできないので、交通網の整備が必要と考えている。受診専用バス等のアイデアが必要。懇話会の中で検討していきたい。
- (木内会長) 診療所は公務員の勤務時間に準じており、終了時間が 17 時となっている。また、医師が 1 年で変わることもあり、診療所離れが起きている。民間への委託も考える必要がある。
- (大嶺委員) 交通網の整備は必要である。

〔 結 果 〕

事務局の説明のとおり実施することについて了承した。

(2) 健康づくりに関する条例の制定及び保健医療計画等次期計画策定に向けた取組について
事務局から説明した後、質疑応答を行った。

主な意見

- (笹野委員) 条例は令和 5 年度に施行となるが、計画は令和 6 年度からの実施となる。事業を実施する上でも、条例施行と計画の実施は同時期としなくて問題ないのか。
- (事務局) 国の現計画である「健康日本 2 1」の計画期間が 1 年延長されたことに伴い、次期保健医療計画においても整合性を図り 1 年延長して令和 6 年度開始とするため、新条例施行時には実施事業は現計画に基づく事業となるが、新計画へ反映させていけるものと考えている。
- (牛尾委員) 健康に気を付けましょうと全体的によく言われるが、市民一人ひとりが個別に健康づくりに取り組めるようなガイドやしくみができるとういと思う。

〔 結 果 〕

事務局の説明のとおり実施することについて了承した。

(3) 相模原市における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況等について
事務局から説明した後、質疑応答を行った。

主な意見

なし

〔 結 果 〕

事務局より新型コロナウイルス感染症患者の発生状況等について報告を受けた。

・その他

新型コロナウイルスワクチン接種に係る専管組織の設置について
事務局から説明した後、質疑応答を行った。

主な意見

- (佐藤委員) 現在のワクチン接種の体制について、薬剤師会においても研修を行い会場へ派遣しているが、時間の延長や接種日の拡大、会場の増設もしており、毎日だとリスクも増える。希釈の方法の誤りが報道されたり、市の接種の手引きに間違いもあったが、接種を実施するまでの過程や取り組みが大事である。
- (事務局) ワクチン接種については、皆様の御協力のもと実施しているところだが、実施内容については、皆様からの御意見を参考に逐次改善していきたいと考えている。
- (牛尾委員) 高齢者のワクチン接種の予約については、インターネットが使いえなかったり、コールセンターの電話がつながらず予約が取れない状態となっている。そういった方に対するフォローはどうするのか。サポートが必要である。市民の立場からすると不安である。
- (事務局) 予約方法については、検討していきたいと考えている。一時的に予約が取りづらい状況となっているが、ワクチンは順次入ってくるため御理解いただきたい。
- (牛尾委員) 市の職員をかたる予約代行の詐欺も起きている。
- (渡邊委員) 新型コロナウイルスワクチンの集団接種に各施設から看護師がボランティア参加している。
接種会場が五月雨式に増設されているが、参加できる人員も限界となっている。今後の接種予定はどうなっているのか。
- (事務局) 希望する高齢者の方々へ、7月末までにワクチン接種を完了させるため、医療従事者をはじめ皆様からのご協力をいただきながら臨時集団接種会場を増設し、接種の促進を図っている。
今後は、希望する全ての方への接種を11月末までに完了することを目指し、ワクチン供給量、予約状況等の動向を注視しながら、既存の臨時集団接種会場に代わる新たな会場の確保等、継続した接種体制が必要と考えている。
- (渡邊委員) 医療従事者のワクチン接種は、病院、診療所等はほぼ終了していると思う。
訪問看護ステーションや居宅介護事業所等の職員の接種状況はどうなっているのか。
- (事務局) 訪問看護ステーションについては、医療従事者枠で接種されているものと認識している。
高齢・障害施設従事者枠としての優先接種については、今後予約受付を開始していく。

訪問看護の職員の中で、未接種という方もこの優先接種枠の対象にしている
ので、この機会を活用して接種いただきたいと思いますと考えている。

以 上

相模原市地域保健医療審議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	木内 哲也	(一社)相模原市医師会	副会長	出席
2	原田 工	(一社)相模原市医師会	副会長	出席
3	井出 道也	(一社)相模原市医師会	副会長	出席
4	土屋 敦	(公社)相模原市病院協会	会長	欠席
5	大嶺 秀樹	(公社)相模原市歯科医師会	専務理事	出席
6	佐藤 克哉	(公社)相模原市薬剤師会	副会長	出席
7	渡邊 加代子	(公社)神奈川県看護協会 相模原支部	支部長	出席
8	牛尾 良一	相模原市自治会連合会	理事	出席
9	笹野 章央	(福)相模原市社会福祉協議会	常務理事	出席
10	幸山 隆	相模原地域連合	事務局長	出席
11	伊藤 孜	相模原市健康づくり普及員連絡会	会長	出席
12	浅田 倫子	(一社)相模原市獣医師会	専務理事	出席
13	小山 日出野	(特非)男女共同参画さがみはら	理事	出席
14	鈴木 貴市	相模原環境衛生協会	会長	出席
15	橋本 巖	相模原食品衛生協会	会長	欠席
16	湯田 里子	相模原市食生活改善推進団体わか な会	会長	出席
17	原口 あゆみ	(特非)神奈川県歯科衛生士会相模 原支部	支部長	欠席
18	木津 芳枝	公募委員		欠席
19	藤内 和子	公募委員		欠席
20	本郷 永子	公募委員		欠席